

メンターシップ・カンファレンスに参加して

主よ、あなたは私たち一人一人のお父様です。

私たち一人ひとりを最もご存知なお方です。

「しかし、助け主、すなわち父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたに全てのことを教え、また、わたしがあなたがたに話した全てのことを思い起こさせてくださいます。」 ヨハネ14：26

昨年セントラル・カンファレンスで出会ったセカンドレベル・ミニストリーのスタッフの方々とスカイプにて弟子訓練の学びに参加させて頂き、FATなクリスチャンを意識する。

F- faithful (忠実である。) A-available(主に従う) T-teachable(学ぶ意欲がある。)

時には、霊的に落ち込んでいてもこのスカイプの学びに参加した夜は新たな力を主から頂いていたことから、このメンターシップ・カンファレンスに行くことを決断することが出来ました。

このカンファレンスを整えて下さった主に心より感謝すると共に主にあつての多くの同労者の皆さまとの出会いにあふればかりの祝福でいっぱいです。

ここでの学びは、行くところどころに主を認め、思い込みや自分の悟りに頼るのではなく、御霊様に委ねる経験を日常の習慣にしていくための思いを与えて下さいました。

メッセージも素晴らしいものでしたし、ワークショップではグループでスキットやペアーを組んでメンターシップを実践出来たことは、今後の生活を大きく変えて下さいました。

どんな状況においても、神の意思に従う心持ちでいることが、私たちの国籍は天国であることを思わせてくださり、確かなる平安を与えられました。ただただ、神の尊厳に圧倒された4日間でした。

さて、家路にもどり早速聖書を渡したままで連絡を取れていなかった人の為に祈り、霊的状态を思い浮かべる時間をとるようになりました。

忠実さ、完全に従う、仕えていくことを委ねていくこと。

親身になって聞くという心の態度を主の御前で悔い改め、自分を知り、他者を知ることが真なる愛に繋がっていくこと。

どんな小さなことにも神が話されるのを待つこと。神がどんなお方であるのかを祈る時に不安も恐れもプレッシャーもなくなること。

聞いて学んだことを伝授すること。またその人たちが他の人たちにメンターしていくことが主に栄光を現していくこと。

「信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、したがって、見えるものが目に見えるものからできたのではないことを悟るのです。」

ヘブル 11 : 1, 3

インフォーマルな弟子訓練も大事である事。霊的な話以外にも相手の必要を共に祈り、手伝えることによって愛を伝えていくこと。

これからの日々のスケジュールをまず、神様の御声を慕い求めて埋めて頂くことが喜びになっていきますように祈っていきたくと思っています。

5分でも、10分でも、示された相手の方の為に祈り、御言葉を読んで頂くことによって主の栄光のために用いられていきますようにお祈りしていきます。

心をひとつにし、声を合わせて、私たちの主イエスキリストの父なる神をほめたたえるためです。（ローマ 15 : 6）

最後にセカンド・レベルの皆さん、恵みいっぱいのカンファレンスの企画をありがとうございました。

福音教会 トロント カナダ

ゆう 由美